

ME管理スター・ビギナー医療従事者さま、販売企業さまへお奨めのセミナー

情報整理から始めるME安全管理の 手法紹介と新しい技士連携について

モノとしての医療機器の点検や整備は業許可の下、メーカー等が責務を果たしてきました。コトとしての医療機器安全管理は法制化された第5次医療法改正から10年以上経過したが、例えば保険算定(医療機器安全管理料I)届出施設数は全医療機関の2~3%程であり『一部』の仕事との印象が拭えない状況です。

モノの数ではなく、コトとして医療機器安全管理に取り組み始めるスターやビギナーの誰もが活用できる『足場』のような連携の仕組みや、今日から役立つME機器保守点検の簡易手法について供覧します。

日時 2018年6月23日(土) 11:00~12:00

会場 福岡国際会議場5A (5F-501国際会議室)

座長 井福 武志

一般社団法人日本医用機器安全協会 理事長

一般社団法人福岡県臨床工学技士会専務理事 公益社団法人日本臨床工学技士会常任理事

参加費
無料



西 謙一

一般社団法人 日本医用機器安全協会 監事

一般社団法人 日本医療福祉設備協会 理事

臨床工学技士・第1種電気工事士

一般社団法人 日本の技術をいのちのために委員会 理事



2008年開催の第3回九州臨床工学会教育講演『はじめての機器管理と近未来への展望』の内容に共感した九州の臨床工学技士の協力を得て、2017年に『丸適ME』を事業化、臨床工学技士の在籍に依らない誰もが専門家を利用できる『ME安全管理のユビキタス化』を推進している。

『身の丈に合った誰もができるME管理』を推進し医療機器安全管理システム【CEME】を自身で開発(プログラミング)、約400施設に無償提供。少病床の病院ME室の立ち上げなど病院実務でも実績。培ったノウハウは執筆や講演などを通じ普及に努める。

元は電気工事士から臨床工学技士に転身、産業と医療の両業界で従業。医療従事者としての臨床経験を活かした医工連携では機器やサービスなど広範な実績を持つ。国立循環器病研究センター『かるしおレシピ』を企画し事業化。大手医療商社(東証1部)での新規事業開発部長や病院技士長などを歴任。

お申込み

<http://ceme.mediconsul-its.net>の専用申込フォームをご利用ください

